

峰のたより



2月号

H25. 2. 1

児童数 1,010名

行きたい魅力あふれる学校

川西市立明峰小学校

校長 松岡 寛一

HP <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/meihopo/> アクセス数 239,053



学校教育目標 めざす子ども像

あたたかい心 かんがえる力 つよい心と体 を持った子ども



インフルエンザ うがい・手洗い・換気を！

南の方ではスイセンの花が見頃だというたよりが届いていますが、まだまだ寒い毎日が続いています。学校では、先週あたりからインフルエンザによる欠席者が増えています。現在、川西市の学校でインフルエンザが流行し、学級閉鎖・学年閉鎖をしている所があります。ご家庭でも、うがい・手洗い・換気の励行をお願いいたします。



☆ 自分たちで完成させた明峰パラダイス

1月23日（水）に、児童会主催の明峰パラダイスを行いました。2年生以上の各学級それぞれ工夫を凝らし、どの店も満員でした。会場図を片手にどこにいか相談している姿、ポスターを持ってお客さんを呼びこみしている姿、低学年の子にやさしく説明している姿、新聞紙の中から宝を一生懸命探している姿、大声をあげながらおぼけやしきを回っている姿、お笑いの劇ににっこりしている姿・・・子どもたちの喜んでいる姿がたくさん見かけられ、嬉しく思いました。また、「みんなに喜んでもらえるように、工夫した。」「準備から片付けまで、自分たちで仕上げる事ができてよかった。」など、自分たちで完成させたという感想がたくさんあり嬉しく思いました。



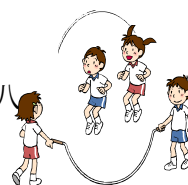
子どもたちは、準備の段階から学級でどんなお店を作るか、飾りつけはどうするか、役割分担はどうするかなど、話し合ってきました。そして、お店づくりをする中で、協力することの大切さと素晴らしさを学んできました。また、相手のことを考えて話したり、行動したりすることの大切さを感じてきました。異学年交流が少なくなっている現在、今後とも思い合いの気持ちを育んでいきたいと考えています。

☆ 兵庫型教科担任制

5年生と6年生が、社会科と理科の授業で担任による交換授業を行っています。少人数学習指導は、5年生と6年生の算数科の授業で、学級をハーフにして少人数で学習しています。

☆ 縄跳び

体育の時間や休み時間に、子どもたちが短縄跳びとともに長縄跳びをしています。特に中・高学年の子どもたちは、連続八の字になって跳んだり、集団で一斉に跳んだりするなど、仲良く縄跳びをしています。



連続八の字跳びでは、一回もひっかからずに、300回を超える記録が出ています。いっしょに活動することで、友達関係をいっそう強めてほしいと思います。

☆ 3年生 福祉体験学習（認知症）

1月16日（水）の2時間目と3時間目に、3年生が福祉体験学習として認知症の学習をしました。昨年・一昨年と6年生が行っていましたが、今年は3年生で行いました。明峰地域包括支援センターはじめキャラバンメイトの皆さんに来ていただきました。全体で20名ほどの方に来ていただきました。認知症の説明、教師による認知症に関する劇、各グループに分かれた話し合い、詩の朗読などをしました。



子どもたちは、認知症が病気であることを知るとともに、優しく声をかけたり話をしたりすることなどの大切さを学びました。また、実際におじいちゃんやおばあちゃんなど、家族や親戚・近くの人のことを思い出して意見を発表していました。「やさしく声をかけよう。」「しっかり話を聞こう。」「お手伝いをしよう。」「手紙を書こう。」など、これから自分たちにできることを考えていました。そして、思い合う気持ちや優しい気持ちを持って行動することの大切さを実感しました。

☆ 1年生 こままわし



1月30日（水）の午前中に、1年生が講師の方を招聘して、こままわしをしました。講師の方から、日本中の珍しいこまをたくさん紹介してもらいました。大きなこまや小さなこま、中からたくさん小さなこまが出てくる不思議なこま、仕掛けがいっぱいあるこまなど、子どもたちはたいへん興味を持っていました。

その後、実際にこまを回しました。うまく回ったときは、「やったあ。」という歓声が聞こえ、どんどんこま回しが上手になっていきました。また、上手に手乗りこまができる子どももいました。

☆ 朝の会 読み聞かせ



朝の会の時間に、読書ボランティアの皆さんが、低学年の各学級で読み聞かせをしてくださっています。子どもたちは、楽しみにしていて、とても静かにお話を聞いています。お話の中にどっぷりと浸っている子もいます。



読書ボランティアの皆さん、ありがとうございます。